



JASDAQ

平成 26 年 3 月 14 日

各 位

会社名 東テク株式会社
代表者名 代表取締役社長 長尾克己
(コード番号 9960)
問合せ先 取締役常務執行役員管理本部長 中溝敏郎
(TEL 03-3242-3229)

(訂正)「平成 25 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社が平成 24 年 7 月 31 日に公表いたしました「平成 25 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、一部訂正がありましたのでお知らせいたします。

なお、訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所につきましては____下線を付して表示しております。

訂正理由につきましては、平成 26 年 3 月 13 日付「調査委員会の報告書受領に関するお知らせ」及び本日付「過年度に係る有価証券報告書等の訂正報告書の提出および過年度に係る決算短信(訂正版)の公表について」をご参照ください。

以 上



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年7月31日

上場会社名 東テック株式会社 上場取引所 大
 コード番号 9960 URL <http://www.totech.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名）長尾 克己
 問合せ先責任者（役職名） 取締役常務執行役員（氏名）中溝 敏郎（TEL）03（3242）3229
 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	13,318	33.5	<u>△0</u>	—	48	—	<u>△4</u>	—
24年3月期第1四半期	9,974	2.1	<u>△480</u>	—	<u>△473</u>	—	<u>△313</u>	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △25百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △272百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年3月期第1四半期	<u>△0</u>	<u>34</u>	—	—
24年3月期第1四半期	<u>△23</u>	<u>05</u>	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭
25年3月期第1四半期	<u>42,772</u>		<u>12,082</u>		<u>28.0</u>	<u>890</u>	<u>35</u>
24年3月期	<u>44,829</u>		<u>12,298</u>		<u>27.2</u>	<u>903</u>	<u>03</u>

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 11,988百万円 24年3月期 12,204百万円

2. 配当の状況

	年間配当金								
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末	期末	合計		
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	
24年3月期	—	—	0	00	—	13	00	13	00
25年3月期	—	—	—	—	—	—	—	—	—
25年3月期（予想）	—	—	0	00	—	13	00	13	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期（累計）	28,600	13.3	345	<u>57.1</u>	370	<u>63.3</u>	170	<u>302.6</u>	12	63
通期	61,500	2.2	1,290	<u>△7.4</u>	1,480	<u>2.5</u>	650	<u>22.5</u>	48	27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：有

④ 修正再表示：無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	13,988,000株	24年3月期	13,988,000株
25年3月期1Q	523,375株	24年3月期	473,308株
25年3月期1Q	13,501,159株	24年3月期1Q	13,575,892株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は実施中であり、

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復旧・復興需要やエコカー補助金などの政策効果により、穏やかな回復基調が見えております。しかしながら、夏場へ向けての電力不足、円高の長期化や欧州の金融問題の世界経済への影響など不透明感が拭えない状況となっております。

建設業界におきましても、省エネ・節電に関する設備投資以外では、民間の国内新規投資は抑制状況にあり、また、公共工事も依然低調でありました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の経営成績は以下のとおりとなりました。

売上高は13,318百万円(前年同期比33.5%増)となりました。利益面につきましては、営業損失が0百万円(前年同期損失額480百万円)となり、経常利益は48百万円(前年同期損失額473百万円)となりました。また、四半期純損失は4百万円(前年同期損失額313百万円)となりました。

なお、当社グループは売上高が第4四半期に集中する傾向があり、業績には季節的変動があります。

商品販売事業におきましては、空調機器、制御機器、省エネ機器を中心とした設備機器の販売を行っております。売上高は10,266百万円(前年同期比25.0%増)、売上総利益は1,688百万円(前年同期比23.2%増)となりました。

工事業におきましては、主に計装工事の設計・施工および空調その他機器のメンテナンス・アフターサービスを行っております。価格競争が続く中で大型工事が完工したことにより、売上高は2,965百万円(前年同期比82.6%増)、売上総利益は727百万円(前年同期比76.6%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて2,056百万円減少し、42,772百万円となりました。これは売掛金等の回収により得た現金を買掛金等の支払や借入金等の返済にまわすなど、流動資産が2,102百万円減少したことが主な要因です。

(負債の状況)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて1,840百万円減少し、30,690百万円となりました。これは買掛金等の支払いによる純減額2,018百万円が主な要因です。

(純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて216百万円減少し、12,082百万円となりました。これは配当金の支払175百万円と保有有価証券の時価下落に伴うその他有価証券評価差額金の減少20百万円が主な要因です。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は28.0%となり、前連結会計年度末に比べ0.8%増加しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年5月11日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,249	5,027
受取手形及び売掛金	20,347	16,530
有価証券	31	29
たな卸資産	2,318	3,441
繰延税金資産	<u>498</u>	<u>472</u>
未収入金	4,938	5,751
その他	99	126
貸倒引当金	△19	△18
流動資産合計	<u>33,463</u>	<u>31,361</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,968	2,970
土地	3,718	3,718
その他	596	648
減価償却累計額	△2,024	△2,063
有形固定資産合計	<u>5,258</u>	<u>5,273</u>
無形固定資産		
のれん	158	138
その他	173	194
無形固定資産合計	<u>331</u>	<u>332</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	2,862	2,841
繰延税金資産	552	570
その他	<u>2,467</u>	<u>2,501</u>
貸倒引当金	<u>△106</u>	<u>△107</u>
投資その他の資産合計	<u>5,775</u>	<u>5,805</u>
固定資産合計	<u>11,366</u>	<u>11,411</u>
資産合計	<u>44,829</u>	<u>42,772</u>

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,086	13,067
短期借入金	6,402	7,711
1年内償還予定の社債	1,589	1,589
未払法人税等	950	366
未成工事受入金	335	454
賞与引当金	785	309
役員賞与引当金	14	1
その他	1,019	1,465
流動負債合計	<u>26,184</u>	<u>24,965</u>
固定負債		
社債	490	430
長期借入金	3,715	3,096
退職給付引当金	1,411	1,427
役員退職慰労引当金	487	500
その他	241	270
固定負債合計	<u>6,345</u>	<u>5,724</u>
負債合計	<u>32,530</u>	<u>30,690</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,857	1,857
資本剰余金	1,829	1,829
利益剰余金	8,719	8,539
自己株式	△166	△181
株主資本合計	<u>12,239</u>	<u>12,043</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△35	△55
その他の包括利益累計額合計	<u>△35</u>	<u>△55</u>
少数株主持分	94	94
純資産合計	<u>12,298</u>	<u>12,082</u>
負債純資産合計	<u>44,829</u>	<u>42,772</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	9,974	13,318
売上原価	<u>8,113</u>	<u>10,854</u>
売上総利益	<u>1,860</u>	<u>2,463</u>
販売費及び一般管理費	2,341	2,464
営業損失(△)	<u>△480</u>	<u>△0</u>
営業外収益		
受取利息	3	0
受取配当金	23	26
仕入割引	72	95
雑収入	20	25
営業外収益合計	<u>120</u>	<u>147</u>
営業外費用		
支払利息	42	43
手形売却損	6	9
デリバティブ評価損	18	1
不正関連損失	<u>25</u>	<u>27</u>
雑損失	19	16
営業外費用合計	<u>113</u>	<u>99</u>
経常利益又は経常損失(△)	<u>△473</u>	48
特別損失		
会員権評価損	—	5
特別損失合計	—	5
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	<u>△473</u>	42
法人税、住民税及び事業税	<u>33</u>	<u>27</u>
法人税等調整額	<u>△196</u>	<u>19</u>
法人税等合計	<u>△163</u>	<u>47</u>
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	<u>△310</u>	<u>△5</u>
少数株主利益又は少数株主損失(△)	2	△0
四半期純損失(△)	<u>△313</u>	<u>△4</u>

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	<u>△310</u>	<u>△5</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	38	△20
その他の包括利益合計	<u>38</u>	<u>△20</u>
四半期包括利益	<u>△272</u>	<u>△25</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>△275</u>	<u>△24</u>
少数株主に係る四半期包括利益	2	△0

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場取引所 大

上場会社名 東テック株式会社

コード番号 9960 URL <http://www.totech.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長尾 克己

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長

(氏名) 中溝 敏郎

TEL 03-3242-3229

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	13,318	33.5	△26	—	48	—	9	—
24年3月期第1四半期	9,974	2.1	△505	—	△472	—	△300	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △10百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △259百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	0.70	—
24年3月期第1四半期	△22.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	42,748	12,431	28.9	916.24
24年3月期	44,806	12,633	28.0	927.77

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 12,336百万円 24年3月期 12,538百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	13.00	13.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	28,600	13.3	345	98.7	370	62.1	170	153.5	12.63
通期	61,500	2.2	1,290	1.1	1,480	2.3	650	11.2	48.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものではありません。詳細は、添付資料P2「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	13,988,000 株	24年3月期	13,988,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	523,375 株	24年3月期	473,308 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	13,501,159 株	24年3月期1Q	13,575,892 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復旧・復興需要やエコカー補助金などの政策効果により、穏やかな回復基調が見えております。しかしながら、夏場へ向けての電力不足、円高の長期化や欧州の金融問題の世界経済への影響など不透明感が拭えない状況となっております。

建設業界におきましても、省エネ・節電に関する設備投資以外では、民間の国内新規投資は抑制状況にあり、また、公共工事も依然低調でありました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の経営成績は以下のとおりとなりました。

売上高は13,318百万円(前年同期比33.5%増)となりました。利益面につきましては、営業損失が26百万円(前年同期損失額505百万円)となり、経常利益は48百万円(前年同期損失額472百万円)となりました。また、四半期純利益は9百万円(前年同期損失額300百万円)となりました。

なお、当社グループは売上高が第4四半期に集中する傾向があり、業績には季節的変動があります。

商品販売事業におきましては、空調機器、制御機器、省エネ機器を中心とした設備機器の販売を行っております。売上高は10,266百万円(前年同期比25.0%増)、売上総利益は1,665百万円(前年同期比23.4%増)となりました。

工事業におきましては、主に計装工事の設計・施工および空調その他機器のメンテナンス・アフターサービスを行っております。価格競争が続く中で大型工事が完工したことにより、売上高は2,965百万円(前年同期比82.6%増)、売上総利益は723百万円(前年同期比77.4%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて2,057百万円減少し、42,748百万円となりました。これは売掛金等の回収により得た現金を買掛金等の支払や借入金等の返済にまわすなど、流動資産が2,103百万円減少したことが主な要因です。

(負債の状況)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて1,855百万円減少し、30,317百万円となりました。これは買掛金等の支払いによる純減額2,018百万円が主な要因です。

(純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて202百万円減少し、12,431百万円となりました。これは配当金の支払175百万円と保有有価証券の時価下落に伴うその他有価証券評価差額金の減少20百万円が主な要因です。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は28.9%となり、前連結会計年度末に比べ0.9%増加しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年5月11日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,249	5,027
受取手形及び売掛金	20,347	16,530
有価証券	31	29
たな卸資産	2,318	3,441
繰延税金資産	475	448
未収入金	4,938	5,751
その他	99	126
貸倒引当金	△19	△18
流動資産合計	33,440	31,336
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,968	2,970
土地	3,718	3,718
その他	596	648
減価償却累計額	△2,024	△2,063
有形固定資産合計	5,258	5,273
無形固定資産		
のれん	158	138
その他	173	194
無形固定資産合計	331	332
投資その他の資産		
投資有価証券	2,862	2,841
繰延税金資産	552	570
その他	2,460	2,492
貸倒引当金	△98	△99
投資その他の資産合計	5,775	5,805
固定資産合計	11,366	11,411
資産合計	44,806	42,748

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,086	13,067
短期借入金	6,402	7,711
1年内償還予定の社債	1,589	1,589
未払法人税等	614	14
未成工事受入金	335	454
賞与引当金	785	309
役員賞与引当金	14	1
その他	998	1,443
流動負債合計	25,827	24,592
固定負債		
社債	490	430
長期借入金	3,715	3,096
退職給付引当金	1,411	1,427
役員退職慰労引当金	487	500
その他	241	270
固定負債合計	6,345	5,724
負債合計	32,172	30,317
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,857	1,857
資本剰余金	1,829	1,829
利益剰余金	9,054	8,887
自己株式	△166	△181
株主資本合計	12,574	12,392
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△35	△55
その他の包括利益累計額合計	△35	△55
少数株主持分	94	94
純資産合計	12,633	12,431
負債純資産合計	44,806	42,748

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	9,974	13,318
売上原価	8,138	10,881
売上総利益	1,835	2,437
販売費及び一般管理費	2,341	2,463
営業損失(△)	△505	△26
営業外収益		
受取利息	3	0
受取配当金	23	26
仕入割引	72	95
雑収入	20	25
営業外収益合計	120	147
営業外費用		
支払利息	42	43
手形売却損	6	9
デリバティブ評価損	18	1
雑損失	19	16
営業外費用合計	87	71
経常利益又は経常損失(△)	△472	48
特別損失		
会員権評価損	—	5
特別損失合計	—	5
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△472	42
法人税、住民税及び事業税	20	13
法人税等調整額	△195	20
法人税等合計	△174	33
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△297	9
少数株主利益又は少数株主損失(△)	2	△0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△300	9

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△297	9
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	38	△20
その他の包括利益合計	38	△20
四半期包括利益	△259	△10
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△262	△10
少数株主に係る四半期包括利益	2	△0

（3）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。